

教育・研究などへの取組状況(令和5年度)

総合工学システム学科	系・コース
	プロダクトデザインコース
職階	氏名
准教授	古田和久

項目	取組状況
教 育	<p>【CAD 設計製図】 オリジナルテキストを作成し、テキストをスクリーンに表示するとともに、学生用サブモニタに教員の CAD 操作デモンストレーションを表示して、学生の CAD の操作力の向上に努めた。また、製図については、学生一人一人に対して図面 1 枚 1 枚ごとに丁寧に添削し、何が正しいのか、なぜ間違っているのかを考えさせるように指導している。</p> <p>【機械システム実験 II】 振動工学に関する指導書を用い、工学・物理学両側面から振動現象を体験するだけでなく、理論的にも理解できるように工夫をした。</p> <p>【機械工作実習1】 モノづくり系コース共通科目として、モノづくりの DX の初歩として、3D-CAD、3D プリンタ、3D スキャナ、フォトメトグラフィの操作体験を楽しめるように工夫をした。</p>
研 究	<p>基礎励振を受ける機械構造物を模した縮小構造物の挙動の理論解析および卓上加振機による縮小模型の加振応答の実験的検証。</p>
社会貢献	<p>日本機械学会関西学生会顧問</p>

教育・研究などへの取組状況(令和4年度)

総合工学システム学科	系・コース
	プロダクトデザインコース
職階	氏名
准教授	古田和久

項目	取組状況
教 育	<p>【CAD 設計製図】 オリジナルテキストを作成し、テキストをスクリーンに表示するとともに、学生用サブモニタに教員の CAD 操作デモンストレーションを表示して、学生の CAD の操作力の向上に努めた。また、製図については、学生一人一人に対して図面 1 枚 1 枚ごとに丁寧に添削し、何が正しいのか、なぜ間違っているのかを考えさせるように指導している。</p> <p>【機械システム実験 II】 振動工学に関する指導書を用い、工学・物理学両側面から振動現象を体験するだけでなく、理論的にも理解できるように工夫をした。</p> <p>【機械システム実習】 「空気エンジン」設計図に基づいて、各種工作機械を用いて部品を作成し、組立てて動作確認を行うというモノづくりの基礎を習得できるように、技術教育支援員と共に指導を行った。また製図においては、基本的な事項から種々の要素設計に必要な知識、ノウハウを記載したオリジナルの資料を作成し、製図力向上を図った。</p>
研 究	micro:bit を用いたロボット制御プログラミング教材の開発。
社会貢献	日本機械学会関西学生会顧問

教育・研究などへの取組状況(令和3年度)

総合工学システム学科	系・コース
	プロダクトデザインコース
職階	氏名
准教授	古田和久

項目	取組状況
教 育	<p>【CAD 設計製図】 オリジナルテキストを作成し、テキストをスクリーンに表示するとともに、学生用サブモニタに教員の CAD 操作デモンストレーションを表示して、学生の CAD の操作力の向上に努めた。また、製図については、学生一人一人に対して図面 1 枚 1 枚ごとに丁寧に添削し、何が正しいのか、なぜ間違っているのかを考えさせるように指導している。</p> <p>【機械システム実験 II】 振動工学に関する指導書を用い、工学・物理学両側面から振動現象を体験するだけでなく、理論的にも理解できるように工夫をした。</p> <p>【機械システム実習】 「空気エンジン」設計図に基づいて、各種工作機械を用いて部品を作成し、組立てて動作確認を行うというモノづくりの基礎を習得できるように、技術教育支援員と共に指導を行った。また製図においては、基本的な事項から種々の要素設計に必要な知識、ノウハウを記載したオリジナルの資料を作成し、製図力向上を図った。</p>
研 究	超音波を利用した部材の接合手法の検討。
社会貢献	日本機械学会関西学生会顧問